

大岡コミュニティ号

6か月の実証実験終わりました。
乗合率1:9 収支率26%の好成績でした。

大岡地区公共交通推進住民協議会

令和3年4月1日～9月30日まで行われた大岡コミュニティ号の実証実験が無事終了しました。会員登録をした多くの住民の方々にご利用いただきました。その後、10月13日には住民協議会内での実績報告会を行い、利用人数、利用停留所、曜日や時間帯ごとの利用数、そして利用者からの運賃収入と運行事業者への支払運賃の収支などを示しました。

【令和3年の主な活動】

- 2月 会員登録受付開始
- 3月 会員証発行、停留所設置、利用促進広報
- 3月23日 事前説明会
- 4月1日 実証実験スタート
- 4月3日 出発式 大岡地区センター玄関前
- 5月から10月まで毎月のコア会議を6回開催、途中改善申請。
- ※予約が集中した場合2台以上の配車を可とする。
- ※陸運局静岡支局に7月1日からの運行便数変更を依頼
- 9月25日 利用者向けアンケート集計

10月13日 大岡コミュニティ号実証実験報告会

大岡中心部からバス路線が消えたのが2000年。これを受けて、連合自治会では公共交通の復活を長年にわたり、市に要望してきました。その後、2017年に市主催により行われた大岡中心部を走る定時定路線の路線バスによる実証実験に続き、19年に公共交通推進住民協議会が発足し、20年には沼津市の民間支援まちづくりファンドの認証を受け、その後も様々な勉強会、研修、視察を行い、ワークショップや利用者層や商業施設へのアンケート調査など、より住民の合意形成を図りました。5つの案の中から「デマンド式のタクシー車両利用による地域内公共交通」の実証実験を行う決定をし、協議会で承認されたのが昨年の11月でした。そして今年ついに第2弾の実証実験を住民主導で行うことができました。

今回の実証実験の特長、目的は1、住民が「デマンド式」という新しい形の公共交通を使う

- 2、通院や買い物といった高齢者の福祉にターゲットを置き利用データをとる
- 3、住民が自ら停留所の場所や路線の工夫を考え運行計画を練る
- 4、住民の意見のほかに病院や商業施設の意見を取り入れながら運行計画を練る
- 5、運行にかかる経費の多くを地元の出資で賄う

といった点が挙げられます。

おかげさまで一回の乗車平均1.9人という乗合率も、26.3%という収支率も、目標値を大きく超え、他地域などで行われている実証実験に比べても断トツの良い数字をたたき出すことができました。これは住民協議会をはじめ自治会、コミ、その他協力してくださった方々の努力の賜物であると思います。

アンケートの意見欄にはたくさん感謝のお言葉をいただきました。皆さまのご期待に応えられるように今後も継続して話し合いを続けていけたらと思います。

事務局 高橋



コミュニティ号出発式

【主なデータ】	
会員登録数	888人
利用者実数	126人
運行回数	402回
予約回数	681回
乗車人数	818人 (大人773人、小人17人、幼児28人)
乗合率	1.9 (一台当たりの乗車人数)
運賃収入	156,300円 (収支率26.3%)
上位利用停留所	西友沼津店、黄瀬川病院、大岡郵便局、スーパーアオキ、大岡内科クリニック、消防20分団、サンウエル沼津、芹沢クリニック、大岡駅、地区センター、カタクラパーク、ピュアセゾン、三菱整備工場・勝亦電機、静鉄ストア、西島病院、スーパーマム他

コミュニティ・スクール 家庭科授業支援 ミシンサポート



令和3年10月～11月にかけて、コミュニティ・スクール活動の一環として、学校運営協議会と地域学校協働本部が協力し、大岡南小と大岡小の6年生の家庭科のミシンの授業のサポートを行いました。

コミュニティ・スクールとは地域の子どもたちのより充実した成長を目指す為に、地域から選任された委員により構成された組織です。

今回ミシンの授業サポートには大岡地区社協の方や女性部の方、わたりの会の方が参加をし普段は学校の



先生が一人で教えている家庭科のミシンの授業のサポートを行いました。

ミシンの授業では細かい作業が多く、地域の方がサポートしてくれる事で、児童の細やかな対応が出来て大変助かったと、学校の先生方から感謝のお言葉を頂きました。

地域の方のサポートを受けた子ども達からは、「縫う場所などわかりづらい所を丁寧に教えてくれたよかったです」との声がありました。

大岡南小体育館

トイレ改修工事



令和3年9月7日～9月9日にかけて沼津市大岡の平成建設様の地域の恩返し活動の一環として大岡南小体育館の和式トイレの2基を洋式トイレへ改修する工事を行なって頂きました。

大岡南小の体育館は地域住民の災害時指定避難所です。「和式トイレは高齢者には特に膝に負担がかかる為、洋式トイレへの変更は大変ありがたい事であり感謝の気持ちで一杯です。」(上田連合自治会長)

実際に使った児童たちも「とてもきれいでうれしい」との声がありました。

また9月14日には沼津市役所にて拝受式が行われ、平成建設の田中副



拝受式



完成



工事中



工事前

社長より目録が贈られ、沼津市頼重市長、奥村教育長、上田大岡連合会長が受け取りました。

大岡中学校 体育祭・文化祭

令和3年10月に体育祭、11月に文化祭が行われました。コロナ禍の影響で、体育祭は各学年ごとに分れ、縮小はされましたが、保護者方の観覧も可能となり、大変盛り上がりしました。

文化祭は合唱コンクールが行われ練習の成果を十分に発揮しクラスの団結を深めることができました。

来年こそは通常開催できることを祈ります。



文化祭



体育祭

大岡南小・大岡小 6年生修学旅行



大岡小
テーブルマナー



大岡南小牧場体験

令和3年10月末から11月中旬にかけて大岡南小と大岡小の6年生が修学旅行に行ってきました。

コロナ禍の影響で昨年に続き、泊りでの修学旅行とはなりませんでしたが、2日間に分けて実施をしました。(大岡小の2回目は後日予定) 大岡南小は、長野県の牧場体験と山梨県の富士急ハイランドに。

大岡小は浜松方面に行き、浜松城見学やホテルコンコルドでテーブルマナーを体験、その後、浜名湖遊園地・パールで大いに楽しみました。

日帰りの修学旅行ではありませんでしたが、子ども達は学校を離れた活動の中で、友達の良さを見つけ楽しい思い出を沢山作る事ができました。

日吉子ども会 ナイトシアター

令和3年10月30日(土)大岡市民グラウンドにて日吉子ども会主催のナイトシアターが開催されました。

ハロウィンの時期も相まってハロウィン・ナイトシアターと称し総勢92名の日吉在住の子どもと保護者の皆さんが参加をし、200インチの大型スクリーンで映画を映し、秋の夜長を楽しみました。



下石田自治会 花火大会



令和3年11月13日(土)大岡南小グラウンドにて、下石田自治会主催の花火大会が行われました。

この花火大会は下石田のお祭りが中止となり、代替案として考えられたものです。

コロナ収束の願いを込めて、少しでも地域住民の皆様に活力と笑顔をお届けしたいという目的で開催されました。

ふらり大岡探訪 2021

ミニゲームを楽しみながらウォークラリー



令和3年11月28日(日)昨年度大好

評だった、ふらり大岡探訪の第2
回目が「いっぱい歩いて大岡を知
ろう」を合言葉に実施されました。

参加者は自宅をスタート地点と
し、大岡地区全体に用意された16
のチェックポイントを歩いて回り
ました。各チェックポイントでゲ
ームを用意。ゲームの獲得ポイン
トに合わせ景品がもらえる事もあり、
子供を中心に多くの大岡住民
の方が参加をしてくださいました。
また今回はお手伝いさんとして、
大岡中学校の生徒さんに参加をし
てもらい、各チェックポイントの
ゲームのフォローなどを行ってま
いました。



▲防災展
女性部による防災展も行われ、非常用トイレとパティションの展示も行われました

参加者の声：

※友達と回れて楽しかった

(小学生)

※歩くことでいい運動になった

(60代男性)

※ゲームの種類が沢山あって親子で楽しむ事が出来た

(30代主婦)



▶広い世代の方が参加

※全チェックポイント制覇した。来年もやってほしい。
(小学生)
総勢800名以上の方が参加をし大変盛り上がりました。



▲お友達同士で楽しく回りました



▲ゴールの小学校



▲中学生が大活躍



▲小さなお子さんも参加

新任のご挨拶



大岡交番長
安本 雅

幾分不慣れですが、交番長として地域の安全安心のため頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

令和3年度・防火パレード



11月7日(日)火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、市民に火災予防を普及

させるため「秋季火災予防運動」の一環として、20分団・21分団・22分団から約20名が参加し、防火パレードが行われました。

9時より大岡地区センターで出発式が行われました。大岡連合自治会長・門池連合自治会長の挨拶による出発式を行い、その後、各分団区内へ出発しました。



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／上田素行

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>